

お詫びと訂正

SDGs・ESG金融実践講座別冊教材 気候変動対策と脱炭素の
必要性の理解に下記のとおり記述に誤りがございました。

ここにお詫びし、訂正致します。

18 頁、上から 9 行目

誤	す(自社の排出)。例えば、 <u>工や輸送</u> などで自社の車両を稼働させる場合は、
正	す(自社の排出)。例えば、 <u>工事や輸送</u> などで自社の車両を稼働させる場合は、

28 頁、下段図表【RE100 に取り組むメリット】中、コスト削減の欄

誤	コスト削減	企業 <u>か</u> 再エネ調達の必要性を発信することで、再エネの市場規模が拡大する。
正	コスト削減	企業 <u>が</u> 再エネ調達の必要性を発信することで、再エネの市場規模が拡大する。

32 頁、【(3)我が国の長期戦略】中、3 行目

誤	2013 年比で 30%の削減
正	2013 年比で <u>46%</u> の削減